

あなたはどのりんごが好き？



## 弘前訪問レポート



# Conclusion

- ・青森県弘前市の各所観光地へ訪れ、町の様子、雰囲気を感じることができた。
- ・弘前事業所に訪れることができた。ランチ、ディナーに連れて行って頂き、弘前事業所の皆さんと話すとても楽しい時間を頂戴した。
- ・弘前の桜祭りは、一度は絶対に見るべきという意見を多く頂戴した。  
(石場旅館のご夫婦、バーのママ、タクシーの運転手さんなど)
- ・青森は、春は桜祭り、夏はねぶた祭り、秋は紅葉まつり、冬は雪灯祭りや冬の弘前城など、1年を通じてイベントが行われており、自然を生かしたイベントや観光スポットが多くあるとの話を、現地の方から聞くことができた。
- ・海に面している地域が多いこともあり、海産物が美味しい・有名との話を聞くことができたため、次回のはつけ丼やマグロを食べてみたい。
- ・今回の経験を、観光メディア弘前NAVI制作に生かしていきます。



# 魅力に感じたところ

- ・ 都心では味わえない、**自然や歴史を満喫**できる観光スポットが豊富にあり、都心から離れてリラックスできる場所である。
- ・ 平日だったこともあると思うが、東京と比較して、人通りが少なく、**穏やかで過ごしやすかった**。
- ・ 観光場所は弘前市に集まっており、**観光がしやすい**。
- ・ **バス**が多く走っており、弘前市周辺であれば、車がなくても観光できる。
- ・ 少し足を伸ばせば、**白神山地**や**大間のマグロ**など、観るところはもっとある。
- ・ アップルパイや海産物などのグルメ、自然や歴史のある観光スポットなど、**観光したい**と思う場所が沢山あった。
- ・ 親切にしてくださる方が多かった。関西人のようにガヤガヤ話す感じではなく、**親しみやすく穏やかで話しやすい**方が多かった。
- ・ **まだまだ発掘できていない魅力**が、沢山あると感じた。



## 青森県 弘前市を巡る旅





# 2022年6月20日(1日目)

- 7:10 弘前駅出発
- 7:50 岩木山神社
- 8:30 百沢温泉
- 9:40 弘前駅
- 10:10 藤田記念庭園
- 10:40 弘前城
- 11:10 弘前城植物園
- 11:40 青森銀行記念館
- 12:00 旧弘前市立図書館
- 12:20 カフェレストランDUBOIS(デュボワ)上白銀店
- ...続く



## 2022年6月20日(1日目)

- 13:50 津軽藩ねぶた村
- 15:30 最勝院五重塔
- 16:10 禅林街
- 16:50 りんご園
- 18:00 石場旅館チェックイン
- 19:30 魚魚dining 樹 ~ituki~
- 22:30 Member's Bar Can



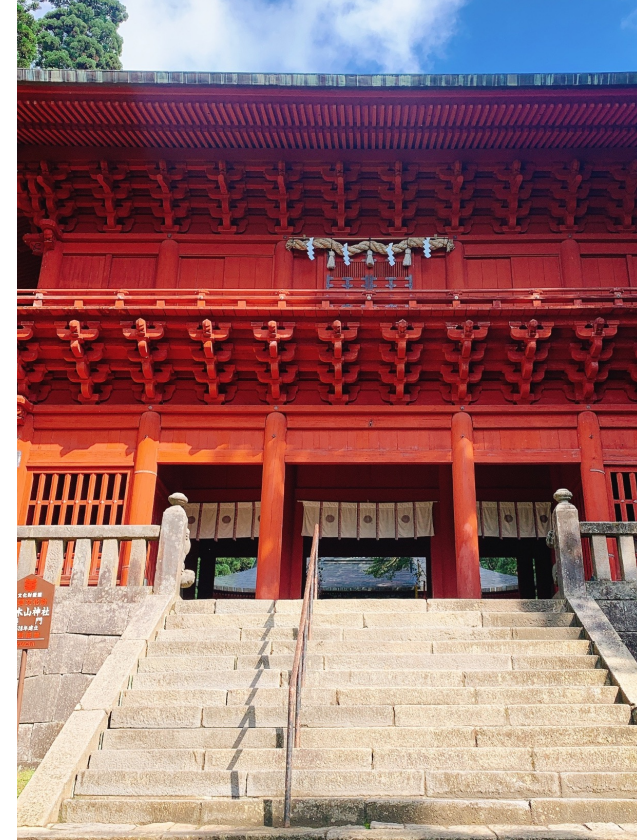


# 2022年6月21日(2日目)

- 9:00 土手町散策
- 10:10 弘前事業所
- 12:10 弘前駅
- 13:10 新青森駅
- 14:00 青森県立美術館
- 15:00 三内丸山遺跡
- 17:00 帰路





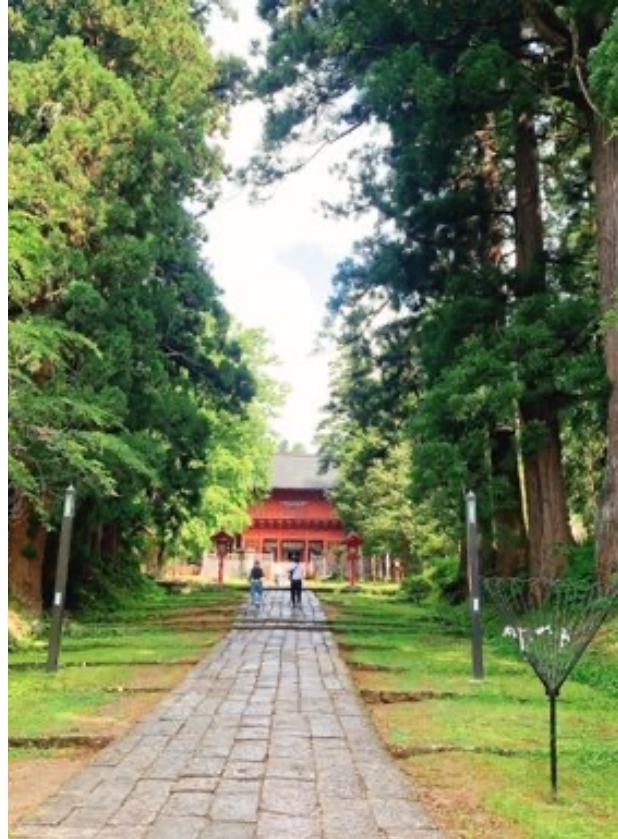


## 岩木山神社

青森県最高峰「津軽富士」と称される岩木山がご神体。  
今から1200有余年前、岩木山頂に社殿を創建したことを  
起源とする。国の重要文化財に登録されている。

弘前駅～岩木山神社前 バスで約40分。





## 岩木山神社

新鮮な澄み切った空気と、厳かな雰囲気が出し合い、神秘的な空気を醸し出していた。

広大な緑と、数多くの石段が特徴的で、異世界のような雰囲気を味わえた。

# 百沢温泉

鉄分を含む、やや赤っぽい泉質は、別名「熱の湯」としても有名。

湯上がりの保温状態には定評があるとのこと。

岩木山神社から徒歩15分。

営業開始が10:30~とのこと。到着したのが8:30であったため、スケジュールを検討し、今回は入浴を断念。







## 藤田記念庭園

弘前市の実業家、藤田謙一氏が、大正十年に東京から庭師を招いて別荘として造らせた、江戸風な景趣の庭園。

広大な庭園は綺麗に整えられており、屋敷内は、心地良さそうな畳が広がっていた。

こんな別荘があったらいいなあと感じられる開放的な場所でした。





## 弘前城

江戸時代に築城されて以来、約400年の歴史をもち、現存する日本最北端・東北唯一の天守を有する。

国の重要文化財に指定されている。

弘前城がある弘前城公園には、1715年に津軽藩士が25本の桜を京都から取り寄せたことがきっかけで、現在は約50種類、2600本程の桜が植えられている。

4月下旬～5月上旬の「弘前さくらまつり」には国内外から約200万人が訪れるとのこと。



# 弘前城前スターバックス

弘前城公園の目の前に位置し、  
日本で2店舗目となる登録有形文化財  
の店舗。

レトロな外装・内装が特徴的であった。

平日にも関わらず、店内は賑わってお  
り、夏の暑い日に歩き疲れた時、ホッ  
と一息つける場所。







## 弘前城植物園

弘前公園内の植物園。  
昭和63年5月31日に開園。

1,500種124,000本の草木を観ることが  
できる。





# 青森銀行記念館

1879年に設立された国立銀行。

ルネサンス風建築で、館内は高級感のある内装であった。

弘前出身の棟梁 堀江佐吉が晩年59歳から着手。

佐吉がそれまでに習得した技法全てを投入し、最も精力をかけて造った最高傑作であると言われている。

館内には、銀行として使用されていた当時の商談の様子の写真なども掲載されている。





# 旧弘前市立図書館

明治39年日露戦勝を記念し造られた建築物。

昭和6年まで、市立図書館として利用されていた。







## 津軽藩ねぶた村

ねぶたの資料館。

高さ10mの大型ねぶたが展示されていた。

実物大の大型ねぶたも展示されており、内部の骨組みを見学できた。

現地の方の津軽三味線の演奏を聴くこともできた。





## 最勝院五重塔

1667年、津軽統一の戦で命を失った人々を  
供養するために10年以上かけて造られた。

釘を1本も使わず、31.2mの高さを誇る。  
美しい赤色と、精巧な造りに目を奪われた。





## 石場旅館

創業明治12年(1879年創業)の旅館。2011年に国指定登録有形文化財となった。

館内はかなりレトロな雰囲気で、

特に風呂場は近年の旅館では味わうことのできない、古風な雰囲気を味わえる。

旅館を運営しているご夫婦は、とても優しく、朝食もおいしかった。

隣のバーを紹介してくださり、バーのママもとても話しやすかった。





# 青森県立美術館

様々な絵画、骨董品などが展示されていた。  
展覧会など期間限定のイベントも積極的に行われている。

青森県出身の世界的に有名な画家・彫刻家、奈良美智の作品、  
高さ8.5mの巨大な「あおり犬」が有名





## 三内丸山遺跡

今から約5900年前～4200年前の日本最大級の縄文集落跡。  
平成4年からの発掘調査で、大型竪穴建物跡、大人の墓、縄文土器、土偶などが多く発掘された。実際の発掘現場を見ることができ、歴史を感じられる場所。



## 青森県 弘前市を巡る旅 To be continued

